

ケアマネジャーとは？

正式名称「介護支援専門員」と言われる職業です。介護保険制度においては、要介護認定を受けた方とその家族の希望をくみ取りながら、介護生活をマネジメントする中心的存在です。介護や看護に関する豊富な知識と経験を活かし、適切な介護保険サービスなどを受けられるように支援する役割を担います。また、サービスの利用においては、適切かつ効果的に提供されるようサービス事業者などの関係機関との調整を行うことも重要であり、その責任を担っているのがケアマネジャーです。



ケアマネジャーをさがすには？

ケアマネジャーは「居宅介護支援事業所」や「介護施設」「地域包括支援センター」などにいます。

お住まいの市町村にある

介護保険に関する窓口

や

地域包括支援センター

などにご相談いただけます。

※入院中であれば、担当の看護師さんや相談員（医療ソーシャルワーカー）にご相談ください。



こんなときに私たち“ケアマネジャー”にご相談ください

介護保険の要介護認定の申請をしたいとき、又はしたとき。そして、まだ申請をしていない方に関しては、以下のとき。

- 思うように身体が動けなくなったとき
- もの忘れが増えているなあと感じる時
- これから退院、「自宅に戻って生活が始まるけどちょっと心配だな」というとき
- 介護や医療、暮らしに不安や心配ごとがあるとき
- 介護保険サービスを受けたいときなど

ケアマネジャーにご相談ください。



すでに契約を交わしたケアマネジャーに対しては、今利用している介護や医療のサービスを変更したいときや、入退院が必要なおきなどにご相談ください。

ケアマネジャーって何をしてくれるの？

介護が必要になってもその人らしくいきいきと暮らせるように、本人や家族の困りごとなどの介護相談にのったり、介護保険などを利用するためのサービス計画を立てたりします。そのための計画書を“ケアプラン”と言います。介護、医療、福祉に関わる職種や住民による自発的な活動によるサービスを含めた、地域における様々な取組を行う方などとも連携してその人らしい生活を実現していきます。そのようなケアプラン作成の後も、きちんとケアプランどおりに進められているか、サービスやサポートが効果的に活用できているかなど定期的にご相談にのり、その時々状況の変化に応じたケアプランを作るのがケアマネジャーの仕事です。



主任ケアマネジャー（主任介護支援専門員）とは？

ケアマネジャーとしての経験を重ねたのち、主任介護支援専門員研修を受けることで得られる資格です。ケアマネジャーのまとめ役的存在であり、新人ケアマネジャーの育成、ケアプランの作成におけるケアマネジャーへの支援や相談、複雑な事例対応における指導、助言などを行います。また、地域課題の発見や解決に尽力するなど、「地域づくり」への貢献も期待されています。

誰もが最後まで自分らしく暮らし続けることができる地域づくりに！

～ケアマネジャーは地域包括ケアシステムの実現に向けて努力し取り組んでいます！～

1 ケアマネジメントに取り組みます！

適切なプロセスの下、ご利用者の社会生活のニーズを導き出し、その方らしい生活を送れるために最適な社会資源と結びつけます。



2 介護予防に取り組みます！

生活機能の向上と自立した生活の維持を目的として「予防プラン」を作成します。

3 チームで暮らしを支えます！

医療・保健・福祉などの様々な職種の方々と連携して、地域での生活をサポートします。

4 入退院時における情報の橋渡しをします！

どのような病院へ入退院しても、必要なサービスやサポートが受けられ、安心した生活が送れるように連携と支援を強化しています。

5 地域ケア会議で地域の課題に取り組みます！

地域ケア会議は個人の課題解決のみならず、地域課題を明らかにし、それに基づく新たなサービス開発を目指し、共に地域の方の豊かな暮らしを目指します。



profile

一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会 住所：群馬県前橋市新前橋町 13-12
群馬県社会福祉総合センター4F 群馬県社会福祉協議会地域福祉課内
TEL：027-255-6226 FAX：027-255-6173
HP：http://caremane-gunma.com/